

安震アジャスター【かんたん施工キット(A/B)】取付マニュアル (L字金具&プレート)

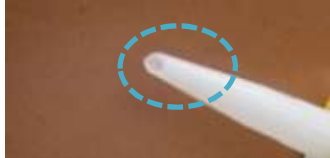
1/3

■使用する製品

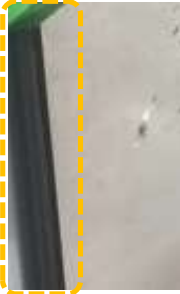
			
L型金具&プレート	丸型治具	安震V3	専用接着剤 安震アイバ・ノズル

	
各2ケ	2ケ 1ケ 2ケ
かんたん施工キット用 ナット・スプリングワッシャー・ワッシャー	治具側取付用 ナット・スプリングワッシャー・ワッシャー

■施工手順

	手 順	ポイント
①	 【必須】設置箇所・治具の掃除 (1)アセトン剤とウエス等にて、設置場所の汚れを取り除いてください。 (2)ウエスとI・P・A(イソプロピルアルコール)等にて、治具の裏面と設置場所の脱脂を行ってください。	ゴミ・塵・油分の無いように、必ず汚れを取り除いてください。 接着力の効果が無くなり、施工不良になる恐れがあります。
②	 先に穴をあけてください 「専用接着剤安震アイバ」の挿入口を先端の尖ったもので穴をあけ、ノズルを装着します。 その後、ノズルをはさみ等で斜めにカットし、コーキングガンにセットします。	 野書き線 2本目から斜めカットが最適です。
③	 ゲルのフラット面を治具の裏面に貼りつけます。	 治具裏面には、「安震V3」を貼る目安の線があります。
④	プレートとL字金具を組付け     1.ワッシャーを置く 2.スプリングワッシャーを置く 3.ナットをはめる	

⑤		プレートの取付位置を確認 プレート、L字金具、丸型治具を重ね合わせ、位置確認	プレートとL字金具を組み付けたナットは、位置確認後、締付けてください
⑥		パーツクリーナー等の脱脂剤にて処理	ゴミ・塵・油分の無いように、必ず汚れを取り除いてください 施工不良になる原因の一つです
⑦	かんたん施工キットと丸型治具を組み付け    丸治具にナット1ヶ入れて、その上にワッシャー1ヶ  丸治具にかんたん施工キットを設置  その上にワッシャー1ヶ  その上にスプリングワッシャー  ボルトにナットをはめ、位置確認後、締付		
⑧	 	プレート裏面をパーツクリーナー等で脱脂して、安震アイバを塗布（全体）ボルト頭が完全に隠れる程度 塗布するアイバの高さは5～6mm ボルト頭の高さ以上	 ヘラなどでしっかりと均します アイバ使用量 1本（約4～5枚のプレート）

⑨		①先にプレートを当てる ②下へ下げる ③M6(M8)ナット部分を押さえ、 設備に密着させる ④90φ丸治具を床面に 押し付ける	 アイバが少ないと、写真の様な 目地が出来ません
⑩		もし、設置時、後ろから安震アイバが 注入しにくい場合  隠れてしまう面に、事前に、安震アイバ を先に塗布しておきます。 その際のアイバの高さは11～15mm程	 アイバの量が少ないと、施工不良の原 因となります。
⑪	 	アイバを注入します。押し戻しがあるま で、しっかり入れてください。 ヘラでアイバを押し込むように、表面 を均します。 隙間がある場合は、アイバを再 度、注入してください。	アイバを入れる量が少ないと、硬 化後、隙間が生じ、効果が減少 する恐れがあります。 機械自体の振動が大きい場合 養生期間 2日間（48時間） 機械自体の振動が無い場合 養生期間 5～6時間 ただし、アイバがしっかり中まで硬化するには、 3日間（72時間）ほどかかります。
⑫		施工完了です。 囲み部分の箇所のナットに、緩 み防止として、アイバの塗布 （ネジロック）を推奨します	

設置後の耐久年数20年、但し振動する設備での耐久年数は、設備振動により異なります。
床面の設置について疑問な点などございましたら、安震にお問い合わせ下さい。